

1. 実施日

平成21年12月7日～12月14日

2. 対象者

教職員・生徒・保護者

〔 1～15項目は生徒・保護者・教職員共通項目
16項目は生徒・教職員共通項目 〕

3. 集計方法

・「そう思う」…4点、「どちらかといえばそう思う」…3点、
「あまりそうは思わない」…2点、「まったく思わない」…1点として点数化し、項目ごとに平均値を求めました。「わからない」または無答は数値処理から除きました。

4. 結果概要

【生徒】〈平均 3.1点〉

① 評価が低い項目

- ・ 5…学校行事を土曜、日曜、祝日に実施したことはよかった《2.7》(昨年度2.5)
- ・ 8…教職員は、学習内容がよく理解できるように工夫をした授業をしている《2.9》(2.4)
- ・ 16…学校は、命の大切さや人権の尊重を教える指導を行っている《2.9》(2.7)

② 評価が高い項目

- ・ 2…佐田分校には、他の高校にない特色がある《3.7》(3.4)
- ・ 15…学校の部活動は、顧問も熱心で充実したものになっている《3.3》(2.7)

【保護者】〈平均 3.3点〉

① 評価が低い項目

- ・ 1…学校は、重点目標や具体的施策を生徒や保護者等に適切に伝えている。《2.9》(2.7)
- ・ 8…教職員は、学習内容がよく理解できるように工夫をした授業をしている《2.8》(2.7)

② 評価が高い項目

- ・ 2…佐田分校には、他の高校にない特色がある《3.7》(3.5)
- ・ 12…学校の生活指導や服装指導について、現在行われているような指導は必要である《3.5》(3.4)
- ・ 13…学校行事や生徒会活動は、生徒の活躍できる充実したものになっている。《3.4》(3.3)
- ・ 15…学校の部活動は、顧問も熱心で充実したものになっている《3.5》(3.2)

【教職員】〈平均 3.4点〉

① 評価が低い項目

- ・ 1…学校は、重点目標や具体的施策を生徒や保護者等に適切に伝えている。《3.0》(3.1)
- ・ 8…教職員は、学習内容がよく理解できるように工夫をした授業をしている《2.9》(3.1)

② 評価が高い項目

- ・ 2…他の高校にはない特色がある《3.8》(3.8)
- ・ 7…《学校だより》は、学校の様子がわかる 《3.7》(3.6)
- ・ 12…学校の生活指導や服装指導について、現在行われているような指導は必要である《3.6》(3.7)
- ・ 13…学校行事や生徒会活動は、生徒の活躍できる充実したものになっている。《3.5》(3.7)
- ・ 14…生徒は、学校行事や地域交流活動などとおして、自主性や社会性が身についた《3.5》(3.7)
- ・ 15…学校の部活動は、顧問も熱心で充実したものになっている《3.5》(3.6)

【生徒・保護者・教職員】

3者の評価に差がある項目（0.5点差がある項目）

- ・ 5…学校行事を休日に実施（生徒<保護者）
- ・ 1 2…現在行われている生活指導、服装・頭髪指導は必要（生徒<保護者）（生徒<教職員）
- ・ 1 4…学校行事や地域交流活動などをとおして、自主性や社会性が身についた（生徒<教職員）

5. 各分掌の検討事項・具体的対策

- ・ 1…*今年度から《学校だより》に校訓・重点目標を毎回載せたが、次年度もこれを継続したい。PTA総会・評議員会などで、PRしていくしかない。（総務）
*学校行事などを載せているホームページを、今まで以上にこまめに更新していきたい。（情報）
- ・ 3…*学期毎の安全点検などを通して、破損箇所が放置されたままになっていないよう事務部と連携して取り組む。また、美化に努める。（保健）
- ・ 4…*学習面では、個別指導や能力差に応じた課題の設定などの工夫していく。（教務）
*情報活用能力が身につくよう努めたい。（情報）
- ・ 5…*多くの行事を休日に実施してきたが、PTA参加などを考えたら継続すべきである。ただ、これ以上は増やすべきでない。（総務）
*保護者対象の進路説明会や進路ガイダンス等を休日に実施する。（進路）
- ・ 6…*役員さんだけでなく、一般の方々の参加があるように確実に案内を保護者に届けたい。（総務）
- ・ 7…*《学校だより》作成の手間・経費は多大であるが、学校の様子を伝えるのに有効である。（総務）
*《学校だより》はHPでも閲覧できます。（情報）
- ・ 8…*今後も定期試験前の補充指導を実施すると共に、授業の改善・家庭学習のあり方について検討していく。（教務）
*低学力の生徒の指導については、状況認識を共有し効果的な手だてを考えていきたい。（教務）
*家庭学習の習慣育成のための方策を各教科で検討していく必要がある。せめて、定期試験の前にはしっかりするように仕向ける。（教務）
- ・ 9…*CCP（キャリア・カウンセリング・プログラム）、進路マップや個人面談を通して将来設計を立てさせ、自己実現に向け指導したい。
○3年次の小論文・面接の個人指導を継続する。
○進学者に対する個人添削指導をする。
○企業見学、学校見学を継続する。
○校内外で行われる進路ガイダンスを継続する。（進路）
- ・ 10…*生徒に1冊のテキストを持たせ、計画的な勉強ができるようにする。また、事前に課題等を与えるなどし、勉強してから受験する習慣をつけさせる。（教務）
入社試験や入学試験突破のために必要である。（進路）
- ・ 11…養護教員と教員との連携を密にし、気になる生徒の情報が共有できるよう心がける。また、スクールカウンセラーの効果的活用を考える。（保健）
- ・ 12…社会人に求められる最低限のモラル・マナーを是非身につけさせたい。（進路）
- ・ 13…生徒が主体となった活動になるようサポートしたい。また、この状況に応じた指導をしていきたい。（生徒）
- ・ 16…*講演会などを定期的に行い、啓発活動を続けたい。（保健）
*部落史や、迷信などが差別と関連していることを学習させる。
*新しい被差別部落の歴史認識について、教職員研修を実施する。（人権・同和教育）

【学校関係者評価】

学校関係者評価委員会メンバー

学校評議員 3名、PTA会長、PTA副会長 計5名

評価

評価項目	評価平均
学校生活全般	3.3
学習活動	3.5
その他の活動	3.4

ご意見

- ・ 入学生が減少しており、一人でも多くの生徒に来てもらうよう魅力ある学校づくりをしていかなければいけない。佐田町に若い人が残るようになるとよいのだが。
- ・ 学校の重点目標の周知には、より具体的な説明を加えてはどうか。
- ・ 就職・進学面でよい結果が出ていて非常に喜ばしい。
- ・ 障害を抱えた生徒に対して、思いやりの行動を示す生徒を見て感心する。
- ・ 生徒が年々落ち着いてきている。男女の交際についてもよくなった。
- ・ 定着テストは、基礎・基本を身につけるのに大事である。
- ・ 女子ソフトボール部の再開などスポーツができる環境を整えてほしい。
- ・ 須佐太鼓部の活動は素晴らしい。部活動がいろいろな場面でよい影響が出ている。
- ・ PTA活動が役員に偏りがちである。もっと学校へ来てもらう機会を作らなければならない。学校開放日などを設けて、保護者だけでなく地域の方たちにも参加してもらってはどうか。
- ・ 佐田分校の教員は、熱心に生徒の面倒をみってくれるということを地域の人に知ってほしい。

6. まとめ（課題）

昨年度に続いて生徒・保護者・教職員三者とも最もポイントが高かったのは、「2. 佐田分校には、他の高校にはない特色がある」。新たな高評価は「15. 学校の部活動は、顧問も熱心で充実したものになっている」でした。どちらも生徒たちには満足できる内容であったようです。今後とも【特色ある教育活動】と【活気のある部活動】に取り組みたいと思っています。保護者・教職員でポイントが高かったのは、「12. 学校の生活指導や服装指導について、現在行われているような指導は必要である」で、今後も継続していきます。

反面、「8. 教職員は、学習内容がよく理解できるように工夫した授業をしている」については、多少改善はみられますが、まだ三者ともに評価が低く、【教員のわかりやすい授業の追究】や【生徒の学習に対する目的意識の希薄さ】が依然として課題といえます。

学校関係者評価については、上記のように評価項目を3つにまとめて評価していただきました。いずれの項目も比較的高い評価をいただき、ご意見も併せて今後の佐田分校の指針としたいと考えています。